



さわやかな印象を与える外観と緑との調和。  
落ちついた石目調のタイルの佇まいに心が  
安らぎます。



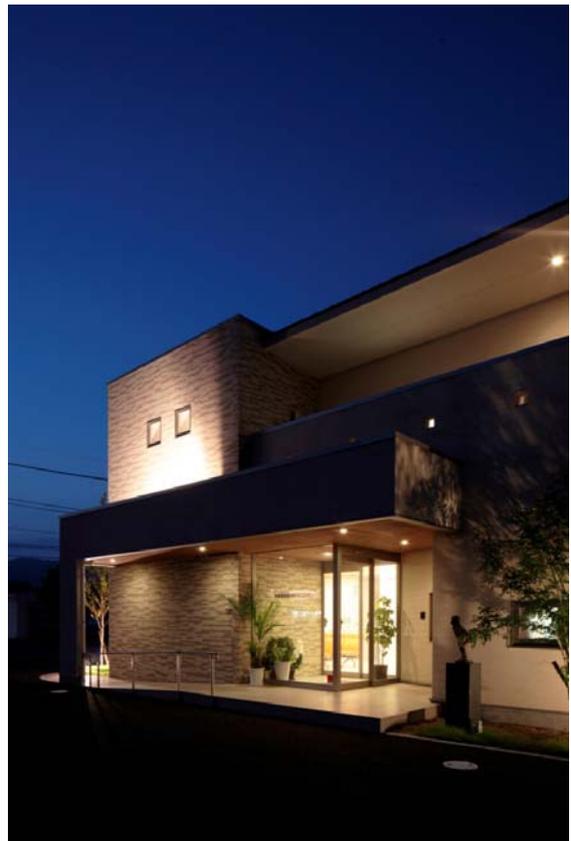
佐伯市の町と、そこにある暮らしとのつながりを  
大切にしたい。閑静な街並みに、溶け込むように  
伊藤循環器内科クリニックは佇んでいます。



彫りの深い、スパニッシュテイストを折り込んだ南面のファサード。独特の外壁仕上げは、重厚さをたたえています。スクウェアなスリットがさりげなく趣を与えています。



エクステリアグリーンをバランスよく配置することで全体を美しく融合させました。



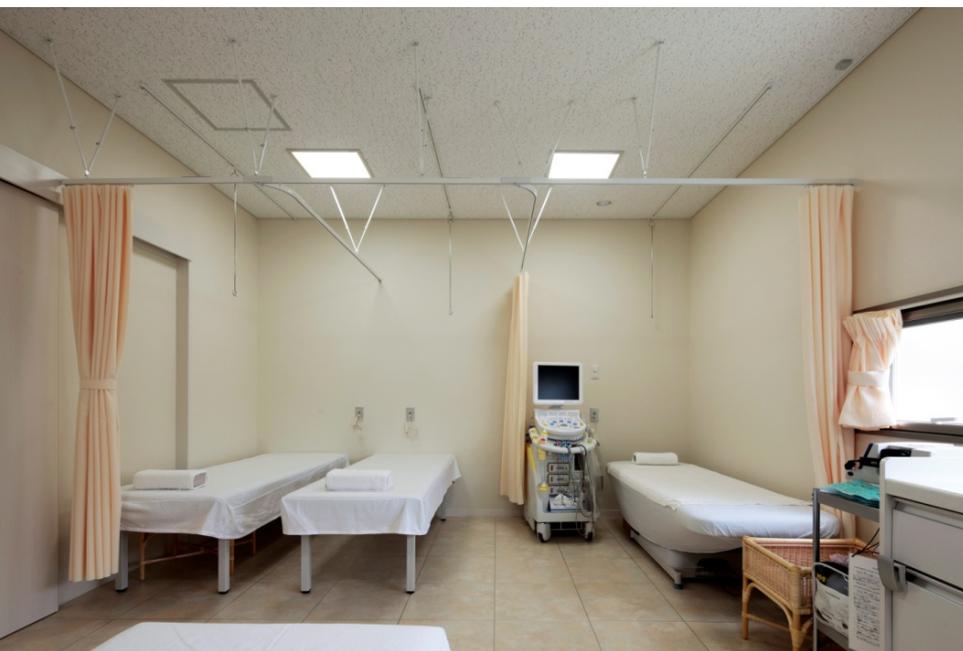
建物を街のインテリアと考えると、エクステリア照明には、外部をさりげなく照らすアップ照明を採用しました。

待合室はクリニックの第一印象を決める顔であり、住宅で言えばリビングに匹敵する空間ですから、来院した患者様の時間の流れが、ゆるやかになるように仕上げました。



待合室は診療前後の患者様がゆったりと過ごせるような雰囲気づくりが重要です。出来るかぎり統一色で仕上げ、受付スタッフから全ての患者様が見渡せる配慮をしました。

診察室前に待ち時間短縮のための中待合を設け、内部が見えないような配慮や、声が漏れないような工夫をしています。



処置室は、患者様が長時間点滴などで休まれますので、患者様へのプライバシーへの配慮や気配りが重要です。

検査室は、採血がスムーズに行えるよう配慮されています。  
各種検査、血算、C反応性たんぱく、生化学、心電計、ABIフォルム、ホルター心電計等充実の検査機器が並びます。

